

2023/04/10

## 不動岩東壁 剥離岩石の除去作業 報告書

関西岩場環境整備ネット

西村良信

### 1. 事故状況

2023/04/08 に不動岩東壁の左側取り付けでリングボルトが2本打ってある場所の右のクラックに上側カムロット#2黄色、その下に同#1赤をセットし、クラック右側のRCCボルトとで流動分散を構築し、カムロット#2にダブルロープの1本をセットして体重を掛けたところ幅約1m、長さ約1.3mほどの岩がゆっくりとはがれだし、右下下りのバンド状テラスを2mほど滑り落ちて3分割に割れ不安定な状態で止まった。上部から、中岩、大岩、小岩。中と小は推定50kg程度、大は100kg程度か。下部にいた人が小岩に挟まれて骨折の重傷となった模様。不安定な落石はロープにて固定されていた。

### 2. 経過

4月8日夜に事故情報の連絡をもらい、東壁取り付け付近に不安定な大岩が転がっていること。関係者が9日9時 道場駅集合にて現場検証と岩撤去の下見に行くとのことなので同行する旨お伝えした。

### 3. 現場処理

9時 道場駅集合後、打合せを行い現地へ向かう。

現場では上記記載の大岩が不安定にとどまっており、ロープで落下防止の対策が施されていた。

早速、東壁1ピッチ目の終了点（以前に改修したウエッジ式ボルト+リング付ハンガーの

組み合わせ) でトップロープをセットし、ナンバブラザーズの取り付付近の木から上向き  
のローリングを作り、1/3 で岩を少し引き上げゆっくり動き出したところで下へずり  
おろす事とした。先ず右下の小岩 (推定 50kg か?) から始める。

(本日は下見だけと聞いていたのでドリル・バールを持参しなかったことを悔やむ。)

岩にスリングを巻き付け 1/3 で引き上げて少し降ろしかけたところで、重量バランスが  
崩れ、落下してしまっただが、うまくブッシュ帯で止まってくれて安堵した。

中岩 (推定 50kg か?) も同様に作業を行い、ブッシュ帯までずり下ろし安定残置させ  
た。

大岩 (推定 100kg か?) は下ろすのが困難なため壁側に倒すことにより安定残置出来る  
と読んで 1/3 で引き上げ外側から壁側に押すとうまく倒れ込み安定残置出来ました。

付近のバラ石を片付けて清掃して終了した。



左上 中岩



中央 大岩



右下 小岩



↑崩落カ所



安定残置した大岩



↑ 残置の大岩

↓ 降ろした中岩

